

桜町高齢者在宅サービスセンター・本町高齢者在宅サービスセンター合同
地域密着型運営推進会議 報告書

開催日時	2024年10月1日 14:30～15:30
開催場所	桜町高齢者在宅サービスセンター 2F 地域支援部屋
参加者	<p>ご利用者家族： 桜町センターご利用者様 ご家族 A 様 本町センターご利用者様 ご家族 B 様</p> <p>地域住民代表： 行政書士 C 様</p> <p>所在地管轄職員： 小金井きた地域包括支援センター 職員（以下：包括職員） センター職員： センター長 在宅サービス課 課長 桜町デイサービス相談員（以下：桜町相談員） 本町デイサービス相談員（以下：本町相談員） 事務員</p>
司会進行	桜町デイサービス相談員
書記	事務員
<p>【議事録】</p> <p>1. 出席者の自己紹介</p> <p>2. 認知症対応型通所介護サービスの状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜町高齢者在宅サービスセンター（桜町相談員） ※添付資料 利用状況は添付資料の通り、前回運営推進会議から半年、大きな変化はなく、収支はプラスマイナスゼロの状態である。一般型から認知症対応型へ移行する方も数か月に一人程度見られる。添付「桜便り」にあるように、夏祭り、かき氷作り、一般デイでのコンサート鑑賞への一部参加などの活動を行っている。 ・本町高齢者在宅サービスセンター（本町相談員） ※添付資料 ご利用者様のショートステイ利用日の増加、施設入所、入院等により利用率の低下が続いている。涼しくなってきたので、近隣散歩、ドライブ等増やしていきたい。添付写真にあるように、しそジュース作り、藍染めなどの手作業、コロナで中断していた地域交流などの活動をしている。敬老会では写真フレームのプレゼントも行った。介護者支援として、排泄面での助言が増えている。受託事業の講演会では、行政書士の先生や訪問看護師の方にお話ししていただいた。 <p>3. センター長より事業概況報告（センター長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖ヨハネホーム 昨年末からの大量離職のため一部桜町病院へお願いしていたご利用者も戻り、中止していた新規受け入れとショートステイも4月以降再開している。 ・本町センター 1年半後の更新期限後も、引き続き市の指定管理委託を受けて運営を継続する予定。 	

・桜町センター

事業の選択と集中すすめていく。

ホーム創立から38年がたち、センターも併せて施設の老朽が激しく、建替えに向けての検討を進めている。建設費は5年前と比較して2倍に高騰している。

4. 包括支援センターより（包括職員）

包括では月に1度オレンジカフェを始めて2年程になり、毎回20名以上の参加がある。オレンジカフェで行っていた講演会を「桜町くらし講座」として別枠にし、今年度は防災に力を入れた講座を行っている。地域の皆様とのつながりを大切にし、困りごとがあれば気軽に相談できるように心がけている。

5. 意見交換（質疑応答）

B様・・・敬老会で写真フレームをいただき嬉しかった。

A様・・・デイサービスとショートステイの利用がなかったら自分自身が精神的にも厳しくなっていたと思う。

C様・・・在宅の時期はとても大変だと思うが、色々な専門家の方との出会いを活用して力を合わせていくと良い。

本町の利用率を心配しているが、何か秘策があるか。

本町相談員・「認知デイ」という言葉のイメージが良くない。こちらからご自宅へ出向いてお話をしていくことで利用につながるよう取り組んでいる。

課長・・・運営推進会議に初めて参加し、ご家族の生の声を聴くことができ、また第三者の方と話をする貴重な機会となった。各センターの良さを分かっていただけけるようこれからも取り組んでいく。

6. 次回開催予定： 2025年3月25日（火）